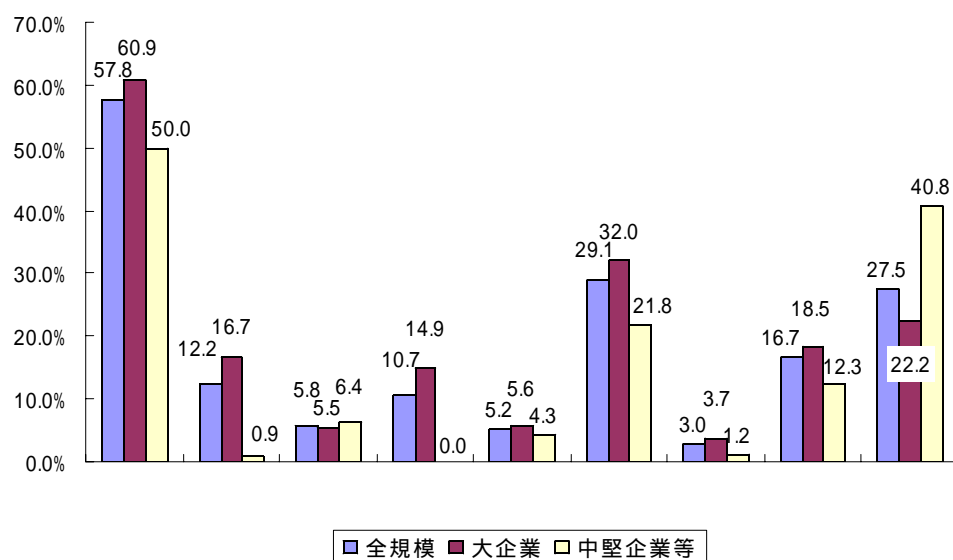


(3) 資金調達手法について

(3つまで回答可)



有効回答企業数：1,144 (うち大企業818・中堅企業等326)

金融機関からの借入

公募社債の発行

私募社債の発行

C P の発行

増資

売掛債権の活用 (売掛債権の証券化、ファクタリングなど)

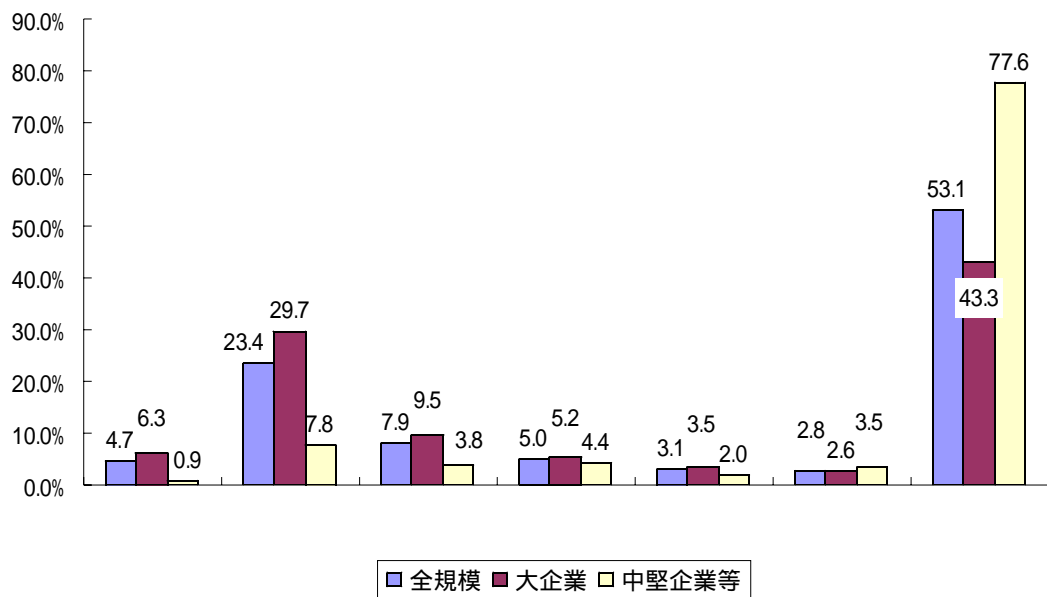
その他資産 (不動産、知的財産権など) の証券化

資産 (有価証券、不動産など) の売却

その他

(4) 市場からの直接調達について

a. 市場からの直接調達に関する方針

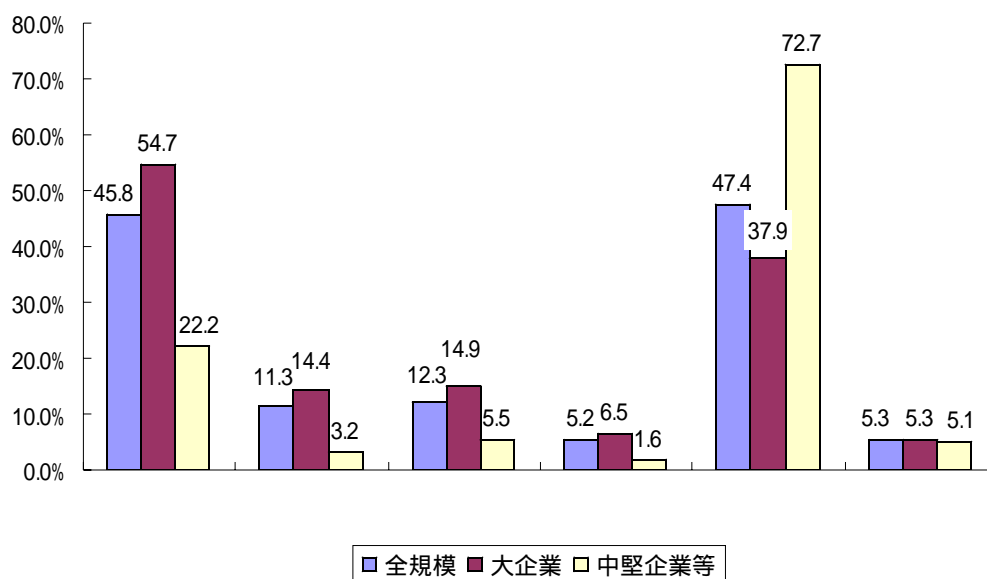


有効回答企業数：1,204（うち大企業860・中堅企業等344）

既に社債や株式等による市場からの直接調達を行っており、今後も積極的に活用する
 既に社債や株式等による市場からの直接調達を行っており、今後も現状程度の利用を行う
 現在利用はしていないが、今後利用する
 現在利用しているが、今後は消極化する
 利用したいが、割高な手数料や市場の未整備等により、現在は利用していない
 利用したいが、会社規模、信用力の点から現在は利用できない
 現在も今後も利用する意向はない

b. 社債や株式等有価証券発行時の手続き・ディスクロージャーについて
今後整備すべき課題

(3 つまで回答可)



有効回答企業数：1,139 (うち大企業828・中堅企業等311)

開示書類の簡素化等
市場感覚にあったプライシング等の発行条件決定の適正化
即日資金調達の実現等の資金決済の効率化
社債・CP等のプログラム発行の実現
特にない
その他